

秋田の環境を考える県民の会

秋田市の水道水から検出された
EUの水道水の基準の30倍に及ぶ
高濃度のネオニコチノイド系農薬

2024年4月から2025年3月までの歩み

2023年10月27日 秋田県に要望書を提出

秋田県知事 佐竹 敬久殿

水道水の水質改善・安全性向上およびそのための農業の質の向上についての要望書

【報告】令和 4 年秋田市の水道水中に EU の飲用水中農薬類の基準（全ての農薬について **100ng/L 未満**）を 8.7 倍を超える高濃度の神経毒性の強い農薬ネオニコチノイド系農薬が秋田県立大学、東京大学等の共同研究で確認されたことを受け、令和 5 年も引き続き同市水道水中のネオニコチノイド系農薬濃度を 8 月 14 日から 3 日間連続で測定したところ、**ジノテフランは 3 日間とも昨年の最高値を遙かに超え、最高で EU 基準の 30 倍を超える 3000ng/L 以上で検出**されました。最高値を示した 8 月 16 日は測定 8 種類中 2 種類（ジノテフラン、スルホキサフロル）が 500 ng/L を超えたとともに、測定した 8 種類のネオニコチノイド系農薬の合計で EU が飲用水中農薬類の総濃度の基準としている 500ng/L の 7.2 倍を超える大変危惧すべき高濃度の農薬が秋田市の水道水中から検出されました。この結果は秋田市のみの測定結果ですがネオニコチノイド系農薬の使用実態から鑑みずと、秋田県内全域でも影響が心配されます。

【要望】そこで願います。秋田県全域の水道水中のネオニコチノイドを含む全ての農薬濃度の実態を調査し確認いただくとともに、すでにネオニコチノイドの結果から水田で使用される農薬が水道水中で高濃度となる状況が明らかとなりました秋田市の水道水については、早急な対策や対策の指示、財政を含めた支援等を進めていただきたくお願い申し上げます。ネオニコチノイドは人間にとりましては脳機能などへの影響が強く危惧されており、特に発達過程の子供や乳幼児への影響が大変心配されます。対策をできるだけ早く施していただく強くお願い申し上げます。

ネオニコチノイド系農薬濃度の上昇期や、処理効果などについて秋田県立大学や東京大学等が共同で調査研究を進めているところですので、できる限りご助言や支援をさせていただく所存です。対策としては浄水場での適切な粉末活性炭処理や、緊急的な安全対策として家庭や学校などで、効果が期待できる種類の浄水器設置への補助などが考えられます。緊急な対応体制の確立と財政的支援を要望させていただきます。

また、県民の飲料水の危険性を高めているとともに、秋田の豊かな生態系を壊し、健全な生態系を介した物質循環を崩す恐れのあるネオニコチノイド系農薬などの化学農薬をできるだけ使わない農業への転換を進めてください。薬剤に依存しがちな大規模農業だけでなく中小の多様な農業経営の健全で元気な継承・発展への支援、そのための農法開発や技術導入支援（例えば選別機導入や畦草の高刈り機導入補助など）を農林サイドからも強く進め秋田の稲作の安全ブランド強化と秋田県農業の振興を推進いただきますようお願いいたします。

県民の命と暮らしの安全を守り、主要産業の農業の質と元気の向上を主眼的に推進いただきますよう、どうかよろしくお願い申し上げます。

令和 5 年 10 月 27 日

秋田の環境を考える県民の会
代表 秋田県立大学生物資源科学部准教授 近藤正

【資料】

採取地・試料濃度	Dinotefen ng/L	Acetamiprid ng/L	Oxidation ng/L	Thiamethoxam ng/L	Imidacloprid ng/L	Chlorpyrifos ng/L	Espinater ng/L	Thiamethoxam ng/L	合計
雄物川取水点 8/14	3.30	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	4
秋田県立大学 8/15	3.82	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	4
秋田県立大学 8/16	2.87	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	3
秋田市水道水 8/14	1295	0.86	7.19	0.78	6.79	N.D.	106	14.0	1431
秋田市水道水 8/15	2794	1.03	8.46	1.02	7.62	N.D.	429	18.3	3259
秋田市水道水 8/16	3063	1.04	8.87	1.05	8.25	N.D.	511	19.5	3613
雄物川	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	

注：本表中の測定値の表示では、有効数字は反映していません。

【追記】

先般、県議会委員会で昨年の結果に基づいて安全性に関する質問がありました。その際の回答は「国の基準未満なので安全性に問題はない」でした。国の水道水での農薬濃度目標値は内閣府食品安全委員会が決めた ADI に基づいて算出されていることは承知しております。ADI により安全を担保することは WHO や OECD でも認められていることも承知しております。しかしながら WHO も OECD も単一物質の曝露と影響の比較に基づくリスク評価のみでは、複数物質の同時曝露に基づくリスクの評価（いわゆる「複合影響評価」）が不十分であることを認めております。このため作用、構造、環境動態等が類似する複数物質による複合影響評価については、WHO/IPCS が段階的評価の枠組み(※1)を提案し、OECD でガイダンス文書(※2)が刊行されているところです。従って、今回のジノテフランとスルホキサフロルが個別の ADI による基準値未満であっても、複合影響を配慮すると、国際的な通念からしても「国の基準未満だから安全」と断言できないと思われます。

(※1) Meek, et al., “Risk assessment of combined exposure to multiple chemicals: A WHO/IPCS framework”, Regulatory Toxicology and Pharmacology, 60, S1-S14 (2011), <https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S02732323011000638?via%3Dihub>

(※2) “Considerations for Assessing the Risks of Combined Exposure to Multiple Chemicals”, OECD Series on Testing and Assessment No. 296 (2018).
<https://www.oecd.org/chemicalsafety/considerations-for-assessing-the-risks-of-combined-exposure-to-multiple-chemicals-ceca15a9-en.htm>

秋田県のみなさまへ

近藤 正

四大公害の地、新潟に生まれ田んぼで育ち、地元大学で農業水利用と環境の関わりについて学ぶ。農林水産省農業研究センターを経て 1995 年に秋田県立農業短期大学着任。現在、秋田県立大学生物資源科学部アグリビジネス学科准教授、八郎潟の流域管理と水質改善を研究、農業水利用、水環境学、秋田県男女共同参画推進委員、秋田県八郎湖研究会委員、大湯村環境審議会委員、秋田の環境を考える県民の会代表。

2022年8月、大湯村との比較で調べた秋田市の水道水。全てはそこから始まった。

ミルクにも使う水道水が神経毒農薬ネオニコチノイドで汚染されている事実。コメや野菜、お茶にも含まれていること。

孫たち、子供たち。赤ちゃんから大学生、大人にも。低濃度でも体内に取り込まれ続けると脳の働きを狂わせる神経毒農薬ネオニコチノイド。

子どもたちから笑顔を奪うこの国に未来はあるでしょうか？ 農に携わる人も生活者も、一緒に考えましょう。ネオニコチノイドを使用するとは、どういうことなのか？

家族農業を絶やして来て、さらにコスパ、合理化を農業者に強い、農民と消費者を分断する、利潤追求第一の資本主義というモンスターが、地球の温暖化、核抑止力の脅しの軍拡とともに、食と水も犯し続け、私たちの健康と豊かな環境そして未来を奪っています。

共に学び考え、手を携えて社会を変える必要があります。

200名を超える
県民の方が来場

講演「ネオニコチノイド系農薬と有機農業」

殺虫剤汚染と有機農業

秋田の環境を考えるついで

11月19日(日)

13:30~16:00 会場：秋田県立大学 132号館

お問い合わせ：秋田県立大学 132号館 132号館 132号館 132号館

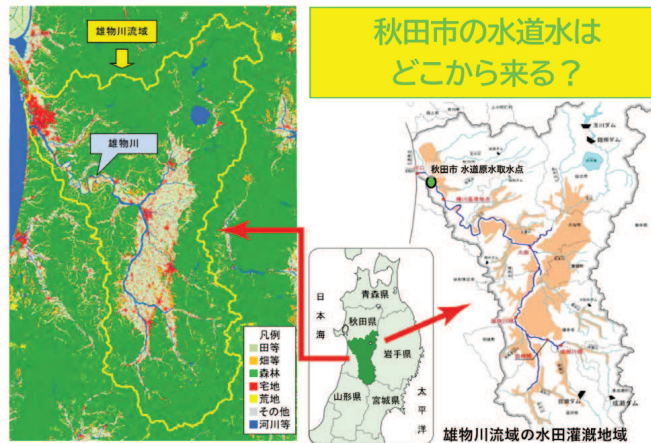
2023年11月19日、平久美子氏講演会と汚染状況報告会を実施

この日の模様は動画で視聴可能！
QRコードからYouTubeにGO！



また、資料はこちらからダウンロード可能

<https://www.akikan.online/>



秋田市の水道水はどこから来る？

2023年も水道水の調査を継続した結果 高濃度汚染が明らかに！

1. 秋田県内の水道と環境水中の農薬汚染の実態

2022年、2023年 秋田市の水道水から
ネオニコチノイド系農薬が高濃度で検出！（東大・秋田県立大）

ジノテフラン（スタークル）：8月にドローンなどで空中散布
＞2022年8月11日 868 ng/L（EU水道水基準値 100 ng/L の 8.7倍）
＞2023年8月14日 1,290 ng/L（同 12倍以上）
＞15日 2,790 ng/L（同 27倍以上）
＞16日 3,060 ng/L（同 30倍以上）
＞2024年8月20日 580 ng/L（3年連続500超え）

スルホキサフロル（エクシード）：8月に空中散布
＞2023年8月16日 510 ng/L（同 5倍以上）

・日本の水道水中のジノテフラン基準値（目標値）0.6 mg/L = 600,000 ng/L は
・EU水道水基準値 単一農薬 100ng/L の 6,000倍、総農薬 500ng/L の 1,200倍

・濃度の単位 1 mg/L(≒ ppm) = 1,000 μg/L(≒ ppb) = 1,000,000 ng/L(≒ ppt)
ppm: parts per million(100万分の1)、ppb: parts per billion(10億 分の1)、ppt: parts per trillion(1兆(10¹²分の1))

2024.3.20



<https://www.actbeyondtrust.org/program/>

水道水の汚染状況の調査を続け、講演会を再び開催するため、一般社団法人アクト・ビヨンド・トラストの農薬関係公募助成に応募。一次審査を通過。

2024.3.21

一般社団法人アクト・ビヨンド・トラストの農薬関係公募助成が採択に！

水質調査を毎月行う

ほか

専門家講演会の実施

議員、行政、農家等の

訪問

緑地化(休耕田を畑に)

県内出前授業

などを計画！

2024.3.3

県南の有志の方々が主催した平久美子氏講演会のお手伝いへ。大雪の羽後町へ、秋田市や大潟村など市外からも多くの方が訪れていた。



2024.2.19



秋田市議会定例会で水道水のネオニコ汚染について代表質問をする予定のキクチタダオ市議会議員に話を聞いていただいた。



2024.4.30

【議員訪問】

秋田県議員立憲民主党／櫻田憂子議員



2024.4.6

【緑地化】

秋田県秋田市東部地区の
休耕田を畑にする活動をして
いる田中春生さん



2024.5.30

【議員訪問】

秋田県議員社民党／加藤麻里議員

2024.6.28

【訪問】

秋田魁新聞社会部

2024.7.8

【訪問】

全農秋田

2024.4.10

【有機農家さんの取材】

ベジ楽・伊藤貴子さんの配達先にお邪魔して
有機農家さんたちを取材

2024.10.23

【取材】

秋田県大仙市太田町の農家
樂つ樹(がっこ)・田口さんご夫婦を取材



2024.4.20

【取材】

自然農法で野菜を育てている
秋田市の「ふきちゃん」から野菜を受け取る
ベジ楽・伊藤貴子さん



2024.9.1から9.28

【取材】

肥料・農薬・除草剤を使わない
お米づくりをしている
秋田県にかほ市の米農家・佐々木大作さん



2024.5

田んぼを耕すことが
こんなに大変だとは
想像もせず！



いつもこの無謀な企画を
サポートしてくれた「小野さん&ユッキー隊長」
ありがとうございました。

2024.5
まずは暗渠堀り。
あっという間に池になり
畝の脇も水が！



泥と戯れるばかりで
苗を植えるところまで
たどり着けない日々...



before



このときはまだ夢いっぱい。
このあとすぐ雑草との闘いに
突入することも知らずに...

実施内容

緑地化

2024年4月～

2024.5
広～い田んぼを借りる
ことになり、5組で
場所の割り振り中

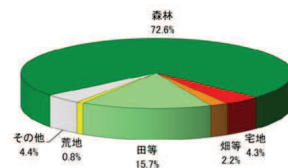
秋田県秋田市東部の田んぼを借りられたものの、
泥や水捌け問題に明け暮れ、苗を植えられたのは6月のことでした。
無農薬にこだわり、草取りに追われながらも草マルチの効果を実感し
たり、豪雨や猛暑に翻弄されながらも土壌に合う作物に気づけたり。
採れ高よりも実りの多い体験となりました。

after



2024.6
土に粃殻などを加えて
なんとかここまで
できました！





出典：国土交通省東北地方整備局 雄物川水系河川整備計画

雄物川流域は日本有数の
大 水田集中地帯
・秋田市水道原水取水地点
の流域面積は
約 470,000ha
水田面積は
74,000ha
流域面積の約16%
圃場整備率 75%以上

ミニ上映会&出前授業
子どもたちの明るい未来のために、命を大事に
7月21日(日)
13:30~15:30 (参加費無料)

ミニ上映会&出前授業
子どもたちの明るい未来のために、命を大事に
11月10日(日)
13:30~15:30 (参加費無料)

県南にお住まいの田口努さん(菜の花いろプロジェクト)主催で、角館や六郷の2カ所、秋田市以外で出前授業を行うことができた。お孫さんたちの未来のために、自分のできることをしたい！水田地帯である県南地域でこそ、話を聞いて欲しいと動いてくださる姿にこちらも動かされ続けた。県南の汚染状況も報告させていただいたところ、質疑応答では、事実を「伝える」「知る」だけではなくこれからどうしたらいいかを皆で考えたい、自分たちの水道水や湧き水も調べたい等、来場者から様々なご意見をいただいた

2024.7.21
菜の花いろプロジェクト
田口努氏主催／秋田県仙北市角館



2024.11.10
菜の花いろプロジェクト
田口努氏主催／秋田県仙北郡美郷町六郷



無料上映会&勉強会
子どもたちの未来を守るために
2025 3/15(土)
13:30~15:00(開場13:00)
参加費 無料

今年度最後の活動となる「上映会&勉強会」を、秋田市のなんぴあで開催。30名ほどの来場だったが、SNSなどではシェアも多く、1年かけて動く中で、関心をもたれる方が多くなったのかもしれない...と実感。草の根運動ではあるが、地道に活動してきた手応えをほんの少しだけ感じることができた。この日は、県全体の農業汚染の結果を報告し、質疑応答では大変活発な議論が交わされた



2025.3.15
「静かな汚染ネオニコチノイド無料上映会&勉強会」／秋田市

参加は20名弱と多くはなかったが、市外から来て下さった方もいて、県内での関心の拡がりを感じられた



質疑応答では活発な話し合いが行われ、定刻を大幅に超えて終了



2024.4.23
シニア団体「Oma塾」主催／秋田県秋田市



これから成長期を迎える小さなお子さんを育てる親御さんたちに大切なお話ができた。MAMANIの畠山澄さん、ベジ樂のいとうたかこさん、ありがとうございました！

2024.6.29
「安心でおいしい食生活を始めよう！オーガニック野菜を使った離乳食講座」
MAMANI×ベジ樂×あきかんコラボ／秋田市

あきかん cafe
5/7(水)
13:00~17:00
「安田さんのおはなし」

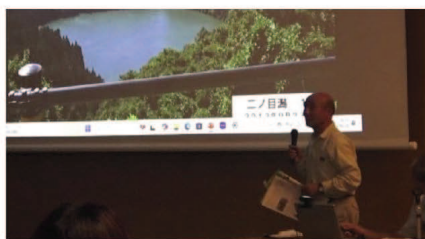
2024.5.7
男鹿の自然を考える会
安田勲氏による勉強会／秋田市



2024.6.16
秋田市小中学校給食無償化に向けたつどい／秋田市

実施内容
出前授業
2024年4月~

20年近く前からネオニコチノイド系農薬の汚染について地道に活動を続けられている秋田県男鹿市の安田勲さんの基調なお話を聞かせていただいた



多くのいのちと子どもたちの未来を守るために

星 信彦氏 講演会

ネオニコチノイド系農薬が健康や生態系に与える影響の最新研究

食品に潜む農薬の安全性とリスク評価

「それ、食べても大丈夫？」
世界中で規制されているネオニコチノイドがなぜ日本では基準が緩められ大量に使用されるのか？
水道水のネオニコチノイド系農薬汚染で揺れる秋田県にとって、いまずべきことは？

長きに亘り、ネオニコチノイド系殺虫剤の無毒性量での動物実験に取り組み、驚嘆に値する業績を世界に発信し続けているネオニコチノイド研究の第一人者・星信彦先生の貴重なお話を是非お聞きください。まずは知ることから！

2024 **9/29** (日) 参加費 無料

13:30~17:00 受付・開場 12:30~

場所：秋田県森林学習交流館
ブラザクリプトン(大会議室)
秋田県秋田市河辺戸島字上祭沢 38 番地の4

主催 秋田の環境を考える県民の会
E-mail akitakenmin.kankyo@gmail.com
HPアドレス <https://www.akikan.online/>
後援 葉の花いろプロジェクト



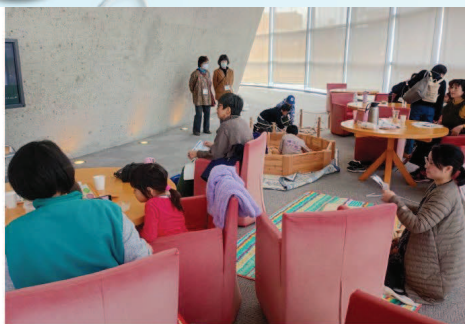
実施内容 講演会

2024年
9月・11月

多くのいのちと子どもたちの未来を守るために
星 信彦氏 講演会

ネオニコチノイド系農薬が健康や生態系に与える影響の最新研究

食品に潜む農薬の安全性と リスク評価



秋田の環境を考えるつどい

鮫田 晋氏 講演会

「千葉県いすみ市の
オーガニック給食と
有機農業産地づくり」

食べることは生きること



こんな想いを
感じている人、集まれ！
秋田で
オーガニック給食を
実現するには？

他県の
オーガニック給食の
取り組みは？

秋田県を
有機農業産地にして
未来の秋田を
守りたい！

子どもたちに
安全なものを
食べさせたい！

2024 11/23 SAT

開場：12:30 開演：13:30

◎ 秋田県立大学秋田キャンパス講堂
秋田県秋田市下新城甲野字通西 241-438

参加費無料

講師：鮫田 晋（さめだ しん）氏

いすみ市農林課 有機農業推進班 班長
1976年生まれ。埼玉県出身。学生時代に始めたサーフィンが縁で、
2005年に東京の民間企業から、岬町役場（現いすみ市役所）の職員採
用試験を経て転職。2013年より、環境と経済の両立を目指したまちづ
くり「自然と共生するまちづくり」に従事し、有機稲作をゼロから普及
する。15年から市内の小中学校の給食に有機米を提供し始め、18年に
全量化。18年から有機野菜の提供もすすめている。



●秋田県立大学・准教授
近藤 正 氏
「秋田市・秋田県内の水道水の測定結果報告」

●認定こども園あきたこどもの森
園長・小玉 朋子 氏
「有機給食実践者による事例発表」



●パネリスト：大館市議会議員 田村 儀光氏
Akita m.o.k.s 畠山 澄氏 松木台農場 伊藤 咲耶 氏



主催：秋田の環境を考える県民の会 男鹿の自然を考える会

mail akikenmin.kakkyo@gmail.com 090-2368-3929

mail ogayama7752@gmail.com 080-3144-1884

秋田県有機農業推進協議会、秋田市教育委員会、Akita m.o.k.s、井川町教育委員会、NPO法人ここは、大瀨村、大瀨村議会、大瀨村教育委員会、浜上市、公立大学法人秋田県立大学、五城町議会、五城町、全国認定こども園協会秋田県支部、多世代交流Oma、トリーコービー秋田、葉の花いろプロジェクト、八郎湖町議会、八郎湖町、三穂町（R6年10/24現在、五十音順）



子どもたちの未来を守るために！広がれ

オーガニック給食！

千葉県いすみ市の
オーガニック給食と
有機農業産地づくり

鮫田 晋氏 講演会

多くのいのちと子どもたちの未来を守るために！ 広がれ、オーガニック給食！



実施内容

水質調査

2024年4月～
2025年2月

秋田県の公共用水における
ネオニコチノイド系農薬を中心とした
農薬類の年間測定結果について
(2024年4月から2025年2月まで)

秋田県立大学 近藤正

分析結果 (2024年 4月 から6月 まで)

分析結果 (2024年 4月 から6月 まで)						雄物川下流を原水一級河川				雄物川下流を原水一級河川				一級河川				一級河川				一級河川				一級河川				米代川下流を原水砂丘地地下水				寒風山湧水等を原雄物川下流を原水一級河川			
No.	成分名	測定水				観測点	雄物川下流を原水一級河川				雄物川下流を原水一級河川				一級河川				一級河川				一級河川				米代川下流を原水砂丘地地下水				寒風山湧水等を原雄物川下流を原水一級河川						
		基準値	基準値	定量下限	種類		秋田市水道水	雄物川下流	能代市水道水	秋田市水道水	雄物川下流	雄物川上流	雄物川中流	子吉川下流	米代川下流	八郎湖	能代市水道水	潟上市水道水	男鹿市水道水	秋田市水道水	雄物川下流	秋田市水道水	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流	雄物川下流					
		採水年/月/日	mg/L(ppm)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	単位	採水日	4月16日	4月16日	4月16日	5月29日	5月29日	5月31日	5月31日	6月2日	5月30日	5月31日	5月30日	6月2日	6月2日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日	6月25日					
ネオニコチノイド系殺虫剤		代表的商品名						ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)					
1	アセタミプリド	モスピラン	0.18	180,000	2	観測値		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず					
2	イミダクロプリド	アドマイヤー	0.15	150,000	2			検出せず	検出せず	検出せず		16	46	4	13	12	10	7	5	8	検出せず	9	11														
3	クロチアニジン	ダントツ	0.25	250,000	2			痕跡	痕跡	検出せず		12	38	15	16	9	5	4	3	検出せず	8	5	5														
4	ジノテフラン	スタークル	0.6	600,000	2				9	12	5	48	74	80	69	20	24	12	18	114	検出せず	57	62														
5	チアクロプリド	バリアード	0.031	31,000	2				検出せず	検出せず	検出せず	2	痕跡	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
6	チアメトキサム	アクタラ	0.047	47,000	2				痕跡	検出せず	検出せず	4	14	9	6	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	3	検出せず	7	10														
7	ニテンピラム	ベストガード	1.4	1,400,000	2				検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
8	スルホキサフロ	エクシード・トランスフォーム	0.11	110,000	2				検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
9	トリフルメソピリム	ピラキサルト	0.085	85,000	25				検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
10	クロラントラニプロール	フェルテラ	0.69	690,000	25				検出せず	3	検出せず	検出せず	62	52	30	36	痕跡	痕跡	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	7	32						
11	エチプロール	クラブ	0.01	10,000	2				検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
12	フィプロニル	プリンス	0.0005	500	2				検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
13	フロニカミド	ウララ	0.19	190,000	2				検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず			
14	フルピラジフロ	シバント	0.082	82,000	2				検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず			
14種類合計								9	15	5	82	234	160	134	77	39	23	26	125	8	85	120															
除草剤						ng/L(ppt)					ng/L(ppt)	ng/L(ppt)																									
1	グリホサート	ラウンドアップ他			100			検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	100	400	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡						
2	AMPA				100			検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	100	300	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡						
3	グリホシネート				100			検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず					
17種類合計								9	15	5	82	434	860	134	77	39	23	26	125	8	85	120															

測定実施機関：一般社団法人 農民連食品分析センター

測定結果の特徴整理(4月から6月までの測定結果について)： 秋田県立大学 近藤正

- 全サンプルから1種以上のネオニコチノイド系農薬が検出されました。
- 単一農薬のネオニコチノイド系農薬の最高値は、砂丘地の地下水を水源とする潟上市水道水のジノテフラン114ng/L(ppt)でした。
- 除草剤3種の測定結果は、雄物川上・下流2検体からグリホサートとAMPAが検出されました。
- EUの水道水中の農薬濃度基準値 100 ng/Lを超えた項目は除草剤とジノテフランで、前者2種2検体、後者1検体でした。100 ng/L未満値でもこれに迫るオーダー、30ng/L以上の値が4試料水で確認されました。
- ネオニコ14種の合計濃度では雄物川上・中・下流および潟上市水道水がEUの水道水中の農薬基準 100 ng/Lを超えていました。
- 農薬17種の合計濃度を見ると雄物川上流ではEU総農薬の基準 500 ng/Lを超えていました。

痕跡(下限値以下だが検出あり)

検出 (30以上:太字)

検出 EU基準 100 ng/L超え

検出 EU総農薬基準 500 ng/L超え

分析結果 (2024年 7月 から8月 まで)

分析結果 (2024年 7月 から8月 まで)						雄物川下流を原水一級河川		一級河川		一級河川		一級河川		一級河川		雄物川中流域		雄物川上流域		由利本荘市水道水																	
No.	成分名	測定水		種類	観測点	秋田市水道水		雄物川下流		秋田市水道水		雄物川下流		雄物川上流		雄物川中流		子吉川下流		米代川下流		八郎湖		能代市水道水		潟上市水道水		男鹿市水道水		大仙市水道水		羽後町水道水		山形県水道水			
		基準値	基準値			定量下限	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水	水道水	表流水			
		採水年/月/日		採水日		7月23日	7月23日	8月20日	8月20日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日	8月21日				
		mg/L(ppm)	ng/L(ppm)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	単位	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)				
ネオニコチノイド系殺虫剤						代表的商品名																															
1	アセタミプリド	モスピラン	0.18	180,000	2	観測値	検出せず	3	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	5	4	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡			
2	イミダクロプリド	アドマイヤー	0.15	150,000	2		3	3	3	4	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡			
3	クロチアニジン	ダントツ	0.25	250,000	2		3	5	3	4	7	4	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡			
4	ジノテフラン	スタークル	0.6	600,000	2		34	53	580	440	730	490	74	280	570	200	81	検出せず	15	5	35	検出せず	150	340	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14			
5	チアクロプリド	バリアード	0.031	31,000	2		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡		
6	チアメトキサム	アクタラ	0.047	47,000	2		7	9	5	5	10	7	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡		
7	ニテンピラム	ベストガード	1.4	1,400,000	2		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡		
8	スルホキサフロ	エクシード・ トランスフォーム	0.11	110,000	2		検出せず	検出せず	29	27	19	44	84	23	22	7	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
9	トリフルメソピリム	ピラキサルト	0.085	85,000	25		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡		
10	クロラントラニプロール	フェルテラ	0.69	690,000	25		検出せず	痕跡	検出せず	痕跡	38	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	
11	エチプロール	クラブ	0.01	10,000	2		検出せず	痕跡	検出せず	45	280	45	29	17	13	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
12	フィプロニル	プリンス	0.0005	500	2		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
13	フロニカミド	ウララ	0.19	190,000	2		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
14	フルピラジフロ	シバント	0.082	82,000	2		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
14種類合計						47	73	620	525	1084	595	191	320	620	207	89	15	172	375	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17			
除草剤						ng/L(ppt)																															
1	グリホサート	ラウンドアップ他			100	検出せず	痕跡	検出せず	痕跡	300	痕跡	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡		
2	AMPA				100	検出せず	痕跡	測定不可	痕跡	200	100	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡	痕跡		
3	グリホシネート				100	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
17種類合計						47	73	620	525	1584	695	191	320	720	207	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

測定実施機関：一般社団法人 農民連食品分析センター

測定結果の特徴整理(7月から8月の測定結果について)： 秋田県立大学 近藤正

- 全サンプルから1種以上のネオニコチノイド系農薬が検出されました。
- 単一農薬のネオニコチノイド系農薬の最高値は、河川水(表流水)雄物川上流のジノテフラン730ng/L(ppt)でした。
- 水道水は測定7地区8回のうち4地区で試料水中のジノテフラン濃度が、EUの単一農薬基準 100 ng/Lを超えました。うち秋田市水道水からは3年連続となるEU総農薬基準 500 ng/L超えの 580 ng/Lのジノテフランが検出されました。
- 100 ng/Lを超えた項目は除草剤とジノテフラン、エチプロールでした。内訳は除草剤は3検体、ネオニコは9検体でした。100 ng/L未満値でもこれに迫るオーダーの30以上値が2検体で確認されました。
- ネオニコ14種の合計濃度では、雄物川上・中・下流、八郎湖および秋田市水道水が、EUの水道水中の総農薬基準 500 ng/Lを超えました。
- 農薬17種の合計濃度では雄物川上流8月の 1584 ng/Lが最高値、100 ng/L超えは11検体、そのうち5検体が EUの水道水中の総農薬基準濃度 500 ng/Lを超えました。

— :調査計画外のため測定せず

痕跡(下限値以下だが検出あり)

検出 (30以上:太字)

検出 EU基準 100 ng/L超え

検出 EU総農薬基準 500 ng/L超え



分析結果 (9月 から 12月)

測定水					観測点																
No.	成分名	基準値	基準値	定量下限	種類	雄物川河口北1km	米代川河口北1	子吉川河口北1km	八郎湖河口北1km	横手市十文字町榎	横手市十文字町榎	横手市十文字町榎	秋田市水道水	雄物川下流	六郷御台所清水	大仙市太田町東今	秋田市水道水	雄物川下流	馬蹄川下流		
					採水日	9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月24日	9月24日	9月24日	10月15日	10月15日	10月19日	11月10日	12月15日	12月15日	12月15日		
					単位	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)		
1	アセタミプリド	モスピラン	0.18	180,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
2	イミダクロプリド	アドマイヤー	0.15	150,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	4	検出せず	検出せず	痕跡	検出せず	痕跡	検出せず	痕跡	3	7		
3	クロチアニジン	ダントツ	0.25	250,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	19	3	2	2	8	3	痕跡	2	3	3		
4	ジノテフラン	スタークル	0.6	600,000	2	痕跡	痕跡	3	31	290	310	280	50	49	154	280	28	45	55		
5	チアクロプリド	バリアード	0.031	31,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
6	チアメトキサム	アクタラ	0.047	47,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	8	検出せず	検出せず	2	痕跡	2	痕跡	2	3	6		
7	ニテンピラム	ベストガード	1.4	1,400,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
8	スルホキサフロル	エクシード・ トランスフォーム	0.11	110,000	2	検出せず	検出せず	痕跡	3	5	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
9	トリフルメゾピリム	ピラキサルト	0.085	85,000	25	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
10	クロラントリニプロール	フェルテラ	0.69	690,000	25	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	57	30	痕跡	検出せず	痕跡	痕跡	検出せず	痕跡	痕跡	32		
11	エチプロール	キラップ	0.01	10,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	7		
12	フィプロニル	プリンス	0.0005	500	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
13	フロニカミド	ウララ	0.19	190,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
14	フルピラジフロン	シバント	0.082	82,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず		
14種類合計						0	0	3	34	383	343	282	54	51	164	283	30	53	110		

測定実施機関：一般社団法人 農民連食品分析センター

OM氏提供 OM氏提供 OM氏提供

測定結果の特徴整理(9月から12月の測定結果について)： 秋田県立大学 近藤正

- 海水を含む 全サンプルから1種以上のネオニコチノイド系農薬が検出または痕跡が確認されました。
- この期間の単一農薬のネオニコチノイド系農薬の最高値は、井戸水（浅層地下水）横手市中文字のジノテフラン310ng/L(ppt)でした。
- 地下水（2井戸及び名水100選の湧水）の全てのサンプルから EUの水道水中の農薬濃度基準値 100 ng/Lを超えるジノテフランが検出されました。いずれも3種類以上のネオニコチノイドの影響が確認されました。

痕跡（下限値以下だが検出あり）
検出（30以上:太字）
検出 EU基準 100 ng/L超え
検出 EU総農薬基準 500 ng/L超え

秋田県の公共用水中の
ネオニコチノイド系農薬などの年間測定結果

（ 2024年4月から2025年2月までの測定結果）

秋田県立大学 近藤 正

◎淡水域（表流水と扇状地浅層地下水、砂丘地地下水）および水道水の全サンプルから1種以上のネオニコチノイド系農薬が検出されました。海水からも、全4地点4サンプルで痕跡または検出が確認されました。

◎表流水では農薬使用時期に濃度が大幅に上昇することが確認されました。

◎水道水は測定8地区20回のうち4地区で試料水中のジノテフラン濃度が、EUの単一農薬基準100ng/Lを超えました。うち秋田市水道水からは3年連続となるEU総農薬基準500 ng/L超えの580 ng/Lのジノテフランが検出されました。

◎雄物川流域中上流部の扇状地におけ地下水は冬季もEUの単一農薬基準100 ng/Lを超え、2倍以上の高濃度で滞留し汚染している実態が明らかとなりました。

◎一級河川雄物川の流水が他の河川に比較しても冬季にEUの単一農薬基準100ng/Lに迫るオーダーの30ng/Lを超える高濃度で検出される要因として、地下水の高濃度汚染の影響が挙げられました。

◎秋田県の公共用水が、ジノテフランなどのネオニコチノイド系農薬を含め、多種の農薬に広域で長期に高濃度で汚染されている実態とその要因の一端が明らかとなりました。

分析結果（2025年2月）

測定水					観測点														
No.	成分名	基準値	基準値	定量下限	種類	秋田市水道水	雄物川下流	雄物川上流	湯上市水道水天王	湯上市水道水天王	米代川下流	能代市水道水	横手市十文字町榎	横手市十文字町榎	六郷御台所清水				
						水道水	表流水	表流水	水道水	江川上谷川	水道水	天王連合	表流水	水道水	地下水B 飲用	地下水C 飲用	扇状地	湧水	
採水年/月/日						2月15日	2月15日	2月22日	2月22日	2月22日	2月22日	2月28日	2月28日	2月22日	2月22日	2月22日			
ネオニコチノイド系殺虫剤		代表的商品名	mg/L(ppm)	ng/L(ppt)	単位	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)	ng/L(ppt)			
1	アセタミプリド	モスピラン	0.18	180,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず			
2	イミダクロプリド	アドマイヤー	0.15	150,000	2	検出せず	痕跡	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡			
3	クロチアニジン	ダントツ	0.25	250,000	2	痕跡	痕跡	3	2	検出せず	痕跡	検出せず	2	3	7				
4	ジノテフラン	スタークル	0.6	600,000	2	25	33	32	56	2	13	12	230	202	137				
5	チアクロプリド	バリアード	0.031	31,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず			
6	チアメトキサム	アクタラ	0.047	47,000	2	痕跡	痕跡	3	3	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡				
7	ニテンピラム	ベストガード	1.4	1,400,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
8	スルホキサフロル	エクシード・トランスフォーム	0.11	110,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
9	トリフルメゾピリム	ピラキサルト	0.085	85,000	25	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
10	クロラントリニプロール	フェルテラ	0.69	690,000	25	検出せず	痕跡	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	痕跡	痕跡	痕跡				
11	エチプロール	キラップ	0.01	10,000	2	検出せず	検出せず	痕跡	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
12	フィプロニル	プリンス	0.0005	500	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
13	フロニカミド	ウララ	0.19	190,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
14	フルピラジフロン	シバント	0.082	82,000	2	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず				
14種類合計						25	33	38	61	2	13	12	232	205	144				

測定実施機関：一般社団法人 農民連食品分析センター

測定結果の特徴整理(2025年2月の測定結果について)： 秋田県立大学 近藤正

- 全サンプルから1種以上のネオニコチノイド系農薬が検出されました。
- 積雪期間のネオニコチノイド系農薬の最高値は、井戸水（浅層地下水）横手市中文字のジノテフラン230ng/L(ppt)でした。
- 水道水は測定4地区の試料水中のジノテフラン濃度で、EUの単一農薬基準 100 ng/Lを超えるものはありませんでしたが20ng/L以上が2カ所で確認されました。
- 地下水2井戸及び名水100選の湧水の全てのサンプルから EUの水道水中の農薬濃度基準値 100 ng/Lを超えるジノテフランが検出されました。いずれも3種類以上のネオニコチノイドの影響が確認されました。

痕跡（下限値以下だが検出あり）
検出（30以上:太字）
検出 EU基準 100 ng/L超え
検出 EU総農薬基準 500 ng/L超え



秋田の環境を考える県民の会／令和6年度の活動記録

あきかん通信

2024.4～2025.3



あきかんホームページ

子どもたちの未来を守るために、いま飲んでいる水は

安全なものですか？

秋田市の水道水から検出された
EUの水道水の基準の30倍に及び
高濃度のネオニコチノイド系農薬。

秋

田市の水道水から EU の飲用水中農薬基準の 30 倍を超える危惧すべき、高濃度の
ネオニコチノイド系農薬（以下：ネオニコ）が検出されました。

※これまでの学術的根拠からネオニコによる生態系やヒトへの悪影響は疑う余地がなく、EU
（欧州連合）からはネオニコがほぼ姿を消し、使用抑制は世界的な潮流となっています。そんな中、
日本の農薬の使用基準は諸外国よりも緩く、他の国では使用が禁止されている農薬も使われています。



あきかん
YouTube

秋田の環境を考える県民の会／2024年4月～2025年3月までの活動の一部

2024年4月

- 4/6 【畑の活動】秋田市東部地区の休耕田を畑にする活動をしている田中寿生氏から、空いている畑、田んぼを紹介していただく
- 4/8 【見学視察】オーガニックイチゴ農家（あきたこどもの森幼稚園スタッフさんと共に）
- 4/9 【畑の活動】下北手休耕地視察（2名）
- 4/10 【農家取材】ベジ菜・伊藤貴子さんの配達先にお邪魔して有機農家さんを取材
- 4/12 【定例会】
- 4/20 【取材】ベジ菜・伊藤貴子さん取材
- 4/21 【畑の活動】空いている畑を借りた方々に見てもらう→4組決定
- 4/23 【出前授業】シニア団体Oma塾主催
- 4/25 【畑の活動】借りる予定だった畑ではなく田んぼを紹介される→見学に行く
- 4/30 【議員訪問】14時～16時 秋田県議員立憲民主党／櫻田鏡子議員を訪問
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年5月

- 5/7 【出前授業】男鹿の自然を守る会・安田勲氏によるネオニコチノイド系農薬の勉強会を実施
- 5/17 【定例会】
- 5/9～5/31 【畑の活動】トラクターを依頼、御礼の手配、参加者の畑の場所決め、暗渠掘り
- 5/30 【議員訪問】秋田県議員社民党／加藤麻里議員を訪問
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年6月

- 6/6 【畑の活動】田んぼを再度耕す
- 6/16 【出前授業】学校給食無償化に向けたついでに、近藤先生講演
- 6/16 【畑の活動】畝立て（3歳のお子さんも活動に参加）
- 6/21 【畑の活動】下北手市民農園草刈り（空芯菜植え付け 大豆 鞍掛豆 黒豆 枝豆の播種）
- 6/26 【定例会】
- 6/29 【勉強会】「安心でおいしい食生活を始めよう！オーガニック野菜を使った離乳食講座」
MAMANI×ベジ菜×あきかんコラボ企画
- 6/28 【訪問】秋田魁新聞社会部訪問
※県南での出前授業のオフ会を受け、チラシ制作など
※秋に予定している大さめのイベントの手配
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年7月

- 7/7 【畑の活動】大雨後 畑見回り
- 7/8 【支援依頼】釣り東北社訪問、河口の水の採取など協力体制を約束
- 7/8 【訪問】金農秋田を訪問
- 7/10 【畑の活動】あぜ道草刈り
- 7/15 【畑の活動】草刈り
- 7/16 【畑の活動】草刈り
- 7/21 【出前授業】秋田県仙北市角館交流センターにて
- 7/24 【畑の活動】草刈り
- 7/25 【定例会】
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年8月

- 8/18 【イベント】オーガニックフェスタにてピラ配り
- 8/22 【畑の活動】草刈り
- 8/23 【畑の活動】草刈り
- 8/23 【訪問】興行訪問
- 8/25 【イベント】オーガニックフェスタにて情報交換
- 8/28 【畑の活動】草刈り
※各メンバー9/29のチラシ配布
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

- 9/2 【畑の活動】草刈り そは種蒔き
- 9/9 【定例会】
- 9/10 【畑の活動】そは種蒔き
- 9/25 【畑の活動】そは発芽確認
- 9/1～28 【農家取材】にかほ市の米農家さん・佐々木大作氏を取材
- 9/28 【畑の活動】秋苗納め
- 9/29 【講演会】星信彦氏講演会／森林学習交流館プラザクリプトン
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年10月

- 10/4 【定例会】
- 10/10 【畑の活動】サトイモ収穫確認
- 10/11 【定例会】
- 10/12 【畑の活動】秋田市下北手地域のお祭り見学
- 10/15 【講演準備】鮫田晋氏講演会の後援依頼まわり
- 10/22 【畑の活動】大豆の実つき等の確認（全浦）
- 10/23 【農家取材】大仙市太田地域の田口氏を取材
- 10/27 【畑の活動】サトイモ、小豆の収穫（幼稚園児、20代の方が畑見学）
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年11月

- 11/1 【畑の活動】畑終いと、来年度への話し合い
- 11/10 【出前授業】秋田県仙北郡美郷町六郷にて開催
- 11/11 【講演準備】ABSラジオ出演（鮫田晋氏講演会広報活動）
- 11/14 【定例会】DVD「希望の給食」を視聴学習会
- 11/15 【講演準備】出演の方々とオンラインにて打ち合わせ
- 11/16 【畑の活動】富ちゃん先生来秋・湯上にて活動の広報
- 11/23 【講演会】鮫田晋氏講演会／秋田県立大学秋田キャンパス
- 11/29 【畑の活動】秋野菜の収穫
※各メンバー9/29のチラシ配布
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2024年12月

- 12/13 【定例会】
その他【水質調査】近藤准教授が実施

2025年1月

- 1/22 【定例会】

2025年2月

- 2/4 【定例会】
- 2/12 【打ち合わせ】
※各メンバー3/15のチラシ配布
※その他【水質調査】近藤准教授が実施

2025年3月

- 3/15 【上映会】キタスカにて「静かなる汚染ネオニコチノイド」上映
- 3/19 【定例会】
- 3/31 【定例会】



秋田の環境を考える県民の会の活動は2025年度も続きます
引き続き、応援をよろしくお願いいたします

講演会を行う際のサポートスタッフ応募&ドネーション他、お問い合わせはホームページへ